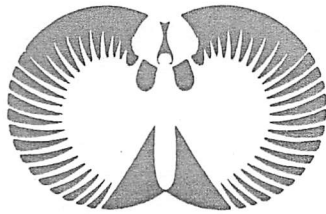


しょくぶつ かんさつ

植物観察ノート

はな 花のしくみ



観察日 / 年 月 日 (曜日)

天気 /



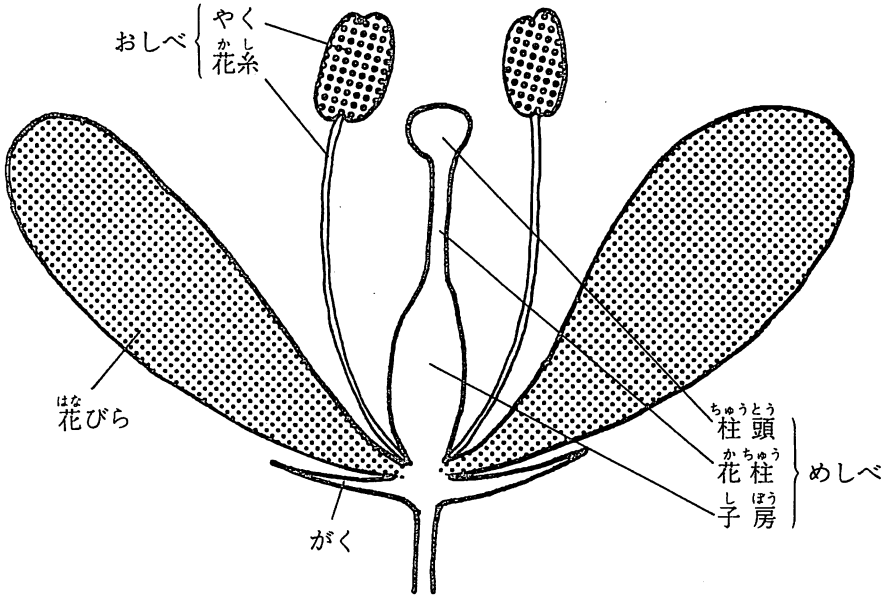
広島市植物公園

〒731-5156 広島市佐伯区倉重三丁目 495

電話 (082)922-3600

① はな 花のつくりを調べてみよう

はなには、はなびら・がく・おしべ・めしべがあります。



② はな 花のやくわり

つぎの質問を考えてみましょう。

(質問1) 植物はどうして花をさかせるのでしょうか。

〈答え〉花が終わると、実がなり、種子ができます。植物は種子をつくり、自分のなかまをふやすために花をさかせています。

(質問2) 花には、花びら・がく・おしべ・めしべがあります。このうち、種子をつくるためにどうしても必要なのは、どれとどれでしょう。

〈答え〉 種子をつくるためには、おしべの花粉が、めしべの先（柱頭）につくことが必要です。このように考えると、種子をつくるためにどうしても必要なのはおしべとめしべです。

（質問3） 植物は動くことができません。花粉はどのようにしてめしべの先につくのでしょうか。

〈答え〉 虫や風などの助けが必要です。虫の助けをかりるものを虫ばい花、風の助けをかりるものを風ばい花といいます。

（質問4） 虫ばい花の場合、虫をよぶためにどんなくふうをしているのでしょうか。

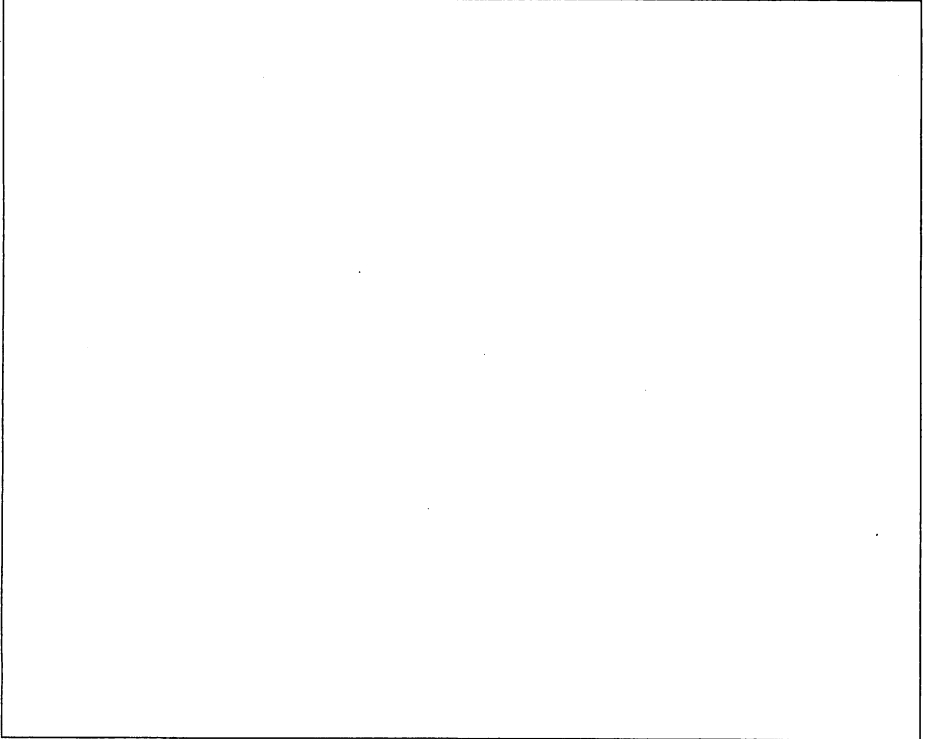
〈答え〉 それぞれの花は、虫に見つけてもらいやすいように、花びらやがくをいろいろな色や形に変化させて自立させたり、花に香りがあったり、食べ物であるみつや花粉を準備したりして、虫をよぶためにいろいろなくふうをしています。そして、花をおとずれた虫に、花粉を運んでもらいます。

（質問5） 花びらのない花を知っていますか。

〈答え〉 イネなどは、風によって花粉が運ばれます。風ばい花の場合は、虫ばい花とちがって、花びらなどの目立つ部分は必要ありません。ですから、風ばい花はあまり自立せず、香りやみつもありません。

3 ^{かんさつ}観察してみましよう(^{かんさつ}観察場所は最終ページの ^{かんさつ}観察マップを ^み見てください。)

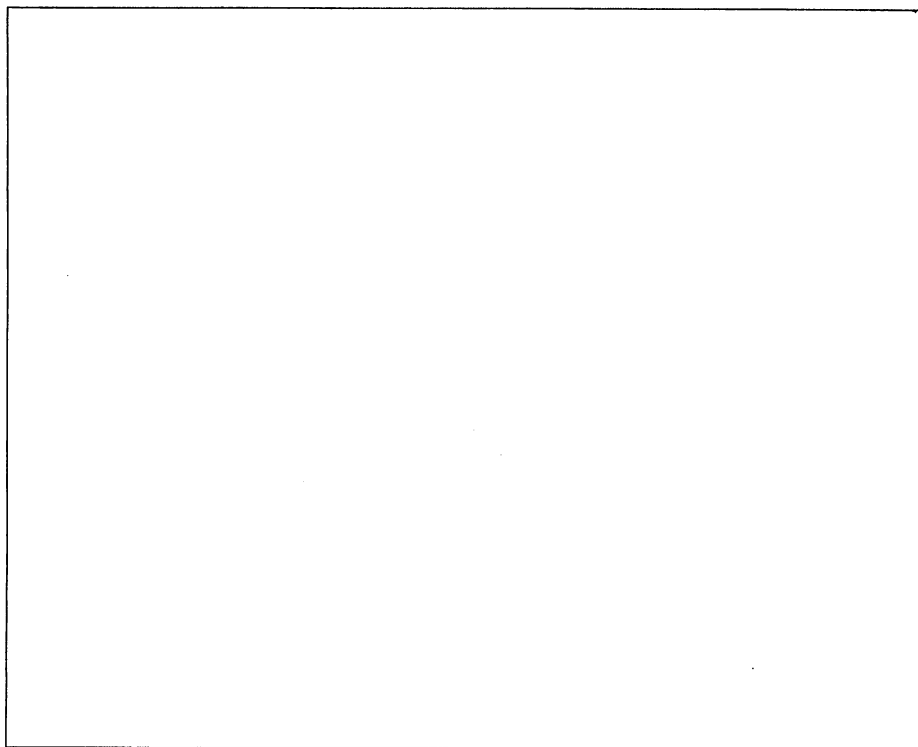
(1) ヒラドツツジをスケッチしてみましよう。



^{かんさつ}観察のポイント

- ① 花びらは何まいでしょう。
- ② おしべ、めしべは何本あるでしょう。
- ③ おしべのやくはどのようなになっているでしょう。
- ④ やくから花粉が出ていますか。
- ⑤ めしべの先はどのようなになっているでしょう。
- ⑥ ヒラドツツジは虫ばい花でしょうか、風ばい花でしょうか。

(2) オオムギをスケッチしてみましょう。



かんさつ
〈観察のポイント〉

- ① がくや花びらはどこでしょう。
- ② おしべ、めしべは何本あるでしょう。
- ③ めしべの先はどのようなになっているでしょう。
- ④ オオムギは虫ばい花でしょうか、風ばい花でしょうか。

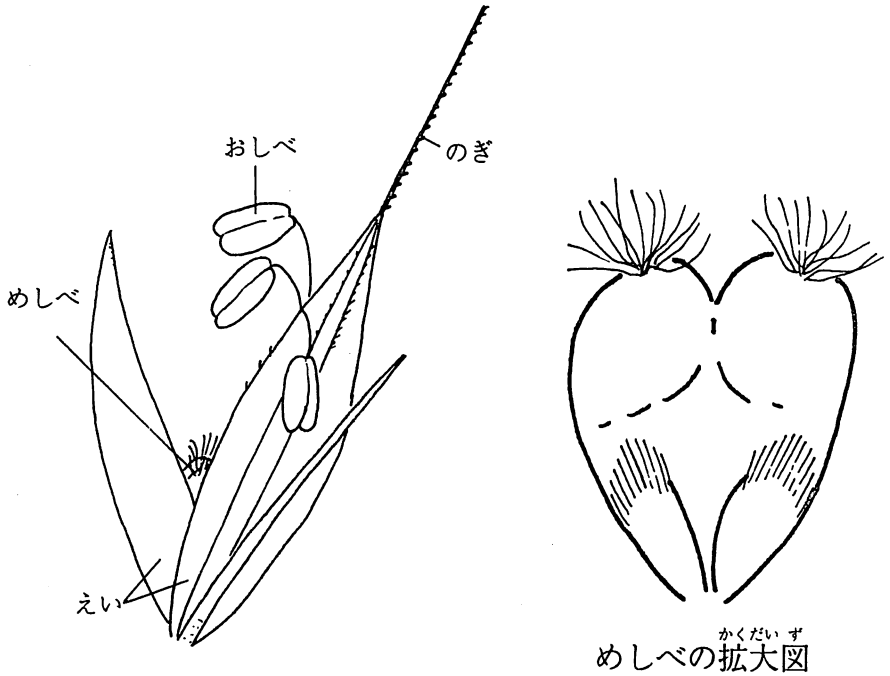
4

かんさつ
観察のまとめ

(1) ヒラドツツジの観察

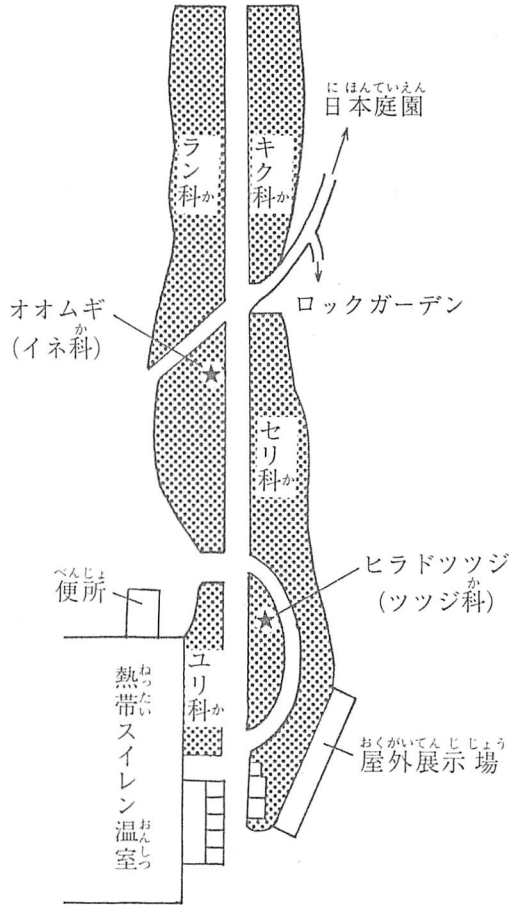
- ① 花びらは5まいで、もとがくっついています。このように花びらがくっついている花を合弁花ごうべんかといい、サクラのように花びらが分かれる花を離弁花りべんかといいます。
- ② おしべは10本ほん、めしべは1本ほんです。
- ③ 1つのやくは2つの部屋へやにわかれ、それぞれの部屋へやの先さきには小さなあながあいています。
- ④ 花粉かふんはやくの小さなあなちいから出でてきます。花粉かふんは細い糸いとでつながっており、虫むしのからだにたくさんつきやすくなっています。
- ⑤ めしべの先さきはねばねばして、花粉かふんがつきやすくなっています。
- ⑥ ヒラドツツジは虫ちゅうばい花かです。

(2) オオムギの^{かんさつ}観察



- ① がくや^{はな}花びらは非常に^{ひじょう}小さく^{ちい}変化して、^{へんか}自立^{めだ}しません。
おしべやめしべは^{みどりいろ}緑色の2個のえいにつつまれています
(^ず図をみてみましょう)。
- ② おしべは^{ほん}3本、めしべは^{ほん}1本です。
- ③ めしべは^{がた}ハート形で、2つの^{やま}山の部分は^{ふぶん}羽毛状^{うもうじょう}になり、
^{かふん}花粉をつかまえやすくなっています。
- ④ オオムギは^{ふう}風ばい花^かです。

園内観察マップ



けいとうしんかえん
系統進化園

がっこうめい 学校名			
がくねん 学年	ねん 年	ぐみ 組	
しめい 氏名			